

自分だけがよければいい...

そんな人が多くなったらと思いませんか？



一人一人が手をたずさえて協力し、
だれもが豊かに生活できる社会を

公德心

公德とは、社会生活の中で私たちが守るべき道。
 この世の中で生きていくうえで、他者への配慮や思いやりを大切にして、社会の中の自分の在り方、生き方を考えることは当然のことです。
 でもいまの世の中、自分だけがよければいいという人が多すぎると思いませんか。
 電車やバスの車内での悪いマナー、空き缶やたばこを無頓着にポイ捨てる人、平気で割り込みしてくる人…
 こういった人たちが「公德心のない人」と呼ばれるのです。

社会連帯

社会連帯とは、一人一人が助け合い励まし合いながら、ともに手をたずさえて安心して生活できる明るい社会を築いていくこと。
 自己中心的な言動をとり、社会全体に目を向けようとしない人はいませんか。
 最近、ボランティア活動などに積極的に取り組む仲間も増えています。自分も他の人も、ともによりよく生きようとしていることを自覚し、互いに積極的に協力し合って、よりよい社会をつかっていきたいものです。

気持ちいい場を共有 したい、だから...

つながり合う社会は
住みよい

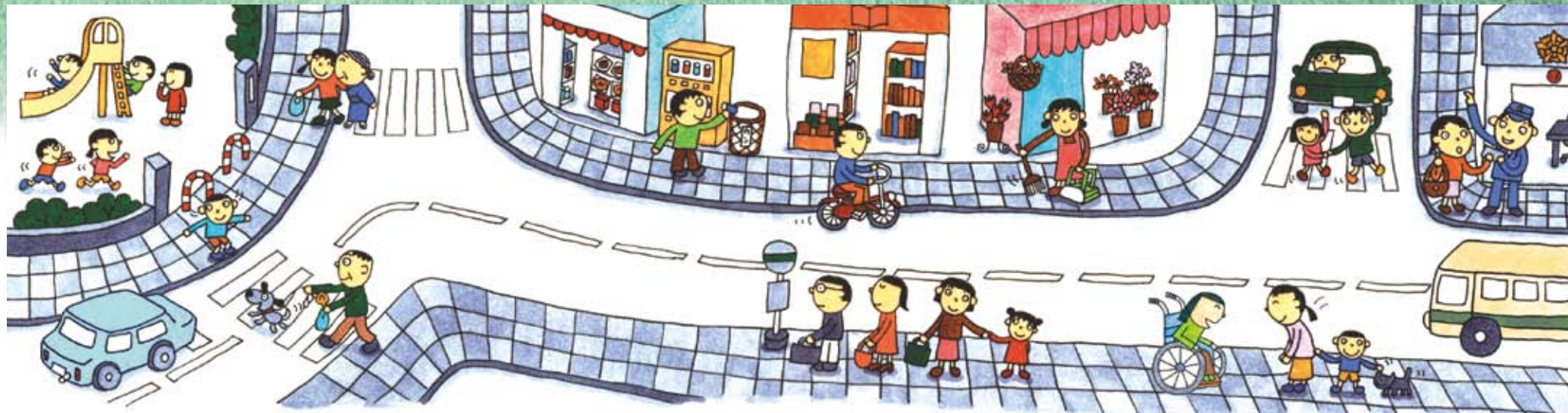
やっぱり「よい社会」で暮らしたい

そんな社会を築いていく当事者。それは、あなた自身。

●あなたが生活している身近な社会が、公德心のない人ばかりで、他人の迷惑を考えず、自分勝手に振る舞うような人たちばかりだったら、どうでしょうか。あなたは、楽しく明るい毎日が送れそうな気がしますか。

私が許せないと思うこんなこと

町で見かけた公德心のない行為



私たちの社会参加を考える



あなたはどんなかたちで社会連帯を実現できるでしょうか？

年 月 日

年 月 日

学んだこと、体験したこと

●学校の活動や毎日の生活の中で、公德心や社会連帯についてあなたが学んだこと、体験したことをもとに、感じたこと、考えたことをまとめてみましょう。

道徳の時間で
年 月 日

_____で
年 月 日

_____で
年 月 日

_____で
年 月 日